

接続方法

- USB ケーブルや RS232C ケーブルで PC と回転トルク計を接続します。
- ソフト『NTS7 DataInput v*.*.xlsm』を起動します。※マクロは有効にしてください。
- 下記に従い接続してください。



(1)	接続ポートするポートを指定します。 『利用可能なポート』一覧から選択してください。 利用可能なポートを更新する場合は、 『COM Port 更新』をクリックしてください。
(2)	『データ出力』を選択します。 詳しくは、製品の取扱説明書、『4. 測定パラメータ』を確認してください。
(3)	『接続』をクリックすることで、回転トルク計と通信が可能状態となります。

※ 終了する際は、『切断』後、『終了』してください。

測定パラメータの変更方法

- 下記に従い変更してください。



(4)	変更したい測定パラメータの項目を選択します。
	測定モード MODE
	測定チャンネル CHANNEL
	回転方向 DIRECTION
	回転速度 SPEED
	停止命令 STOP
	外部ポート出力 PORT OUT
	ブザー通知 BUZZER
	合否判定上限値 HI
	合否判定下限値 LO
	角度命令 ANGLE
(5)	変更する測定パラメータの内容を選択します。 詳しくは、製品の取扱説明書、『4. 測定パラメータ』を確認してください。
(6)	『パラメータ変更』または『しきい値変更』を クリックし、変更内容を反映させます。

回転開始／停止の方法

- E. 『回転開始』または『回転停止』をクリックします。

往復動作の方法

- F. 下記に従い往復条件を設定してください。



(7)	往復動作モードを選択します。	
	角度 ⇄ 角度	ANG to ANG
	トルク ⇄ 角度	TRQ to ANG
	トルク ⇄ トルク	TRQ to TRQ
角度 : 指定された回転角でモーターが反転します。		
トルク : 指定されたトルク検出でモーターが反転します。		
(8)	往路の回転方向を選択します。	
(9)	往復数を設定します。	
(10)	モーターの反転条件を設定します。	

- G. 『往復開始』をクリックします。

ファイル保存の方法

- H. 『保存(save)』をクリックし、右下の画面が立ち上がった後、「ファイル名入力」、「保存クリック」で保存されます。

※ フォルダ「Graphs」にファイルを保存します。

